

次回開催予告

第20回全国大学コンソーシアム
研究交流フォーラム

令和5年度は、全国大学コンソーシアム協会とふじのくに地域・大学コンソーシアムの共催で、令和5年9月2日(土)・3日(日)に常葉大学静岡草薙キャンパス(静岡市)にて開催予定です。詳細は決定次第、大学コンソーシアム京都のWEBサイトにてご案内します。



第12回大学コンソーシアム八王子
FD・SDフォーラム

令和5年度は、令和5年8月22日(火)・23日(水)に八王子市学園都市センターにて開催予定です。詳細は決定次第、大学コンソーシアム八王子のWEBサイトにてご案内します。



大学コンソーシアム八王子の主な事業

「まるごとキャンパス八王子」を実現し、学園都市ブランドの強化に貢献するため、多彩な事業を展開します。



学生対象



教職員対象



市民対象



詳しくは
WEBサイトにて



イベント
申込時期

学生向けイベントの申し込み開始時期の目安です。詳細は各事業ページをご覧ください。

イベント	4月	●学生企画事業補助金 ●単位互換(前期) ●八王子学生CMコンテスト(～11月)
	6月	●留学生座談会
	7月	●山車曳き体験 ●単位互換(後期)
	10月	●学生発表会

デザインコンペ	1月	●単位互換ポスターデザイン
	4月	●学生発表会ポスターデザイン
	7月	●八王子市学園都市センターポスターデザイン
	10月	●八王子学生CMコンテストポスターデザイン

大学コンソーシアム八王子とは

大学・市民・行政が連携・協働し、八王子地域をまるごとキャンパスとして、より一層魅力のある学園都市を目指して設立された組織です。八王子地域は、周辺地域を含め25の大学・短大・高専があり、約11万人の学生が学んでいる全国でも有数の学園都市です。大学コンソーシアム八王子は、この地域特性を生かし、学生による地域活動の支援、生涯学習の推進、大学間の単位互換、外国人留学生の支援等の事業を展開しています。

●加盟大学・短大・高専

工学院大学 / 明星大学 / 東京工業高等専門学校 / 帝京大学 / 帝京大学短期大学 / 東京造形大学 / 東京純心大学 / 杏林大学 / 多摩美術大学 / 創価大学 / 創価女子短期大学 / 東京薬科大学 / 拓殖大学 / 中央大学 / 日本文化大学 / 法政大学 / 東京工科大学 / 東京都立大学 / 山野美容芸術短期大学 / ヤマザキ動物看護大学 / 東京家政学院大学 / サレジオ工業高等専門学校 / デジタルハリウッド大学 / 桜美林大学 / 多摩大学

●加盟団体

八王子市 / 八王子商工会議所 / 八王子市学園都市推進会議 / 八王子学生委員会 / (公財)大学セミナーハウス / (公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団



発行 大学コンソーシアム八王子

〒192-0083 八王子市旭町9-1 八王子スクエアビル11階 八王子市学園都市センター内 TEL. 042(646)5740 FAX. 042(646)2663

大学コンソーシアム八王子情報

2023 Winter Vol. 24

まるごと
キャンパス
八王子

第19回

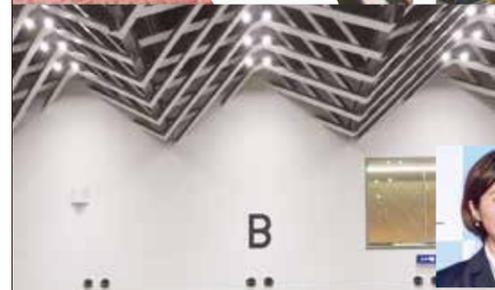
全国大学コンソーシアム
研究交流フォーラム

特集号

開催日 令和4年10月15日(土)・16日(日)

会場 東京たま未来メッセ(東京都立多摩産業交流センター)

共催 全国大学コンソーシアム協会・大学コンソーシアム八王子



全国大学コンソーシアム 研究交流フォーラム

テーマ **高等教育の充実と地域社会の発展を目指して**
～大学コンソーシアムが持つ無限の可能性を模索する～

開会・挨拶【1日目/10月15日(土)】



全国大学コンソーシアム協議会 代表幹事
京都産業大学 学長
黒坂光氏



大学コンソーシアム八王子 会長
工学院大学 学長
伊藤慎一郎氏



八王子市長
石森孝志氏

東京たま未来メッセの記念すべき第1号のイベントとして、令和4年10月15日(土)・16日(日)の2日間にわたり、開催しました。

フォーラムは、3年ぶりの対面開催となりましたが、全国から283名の大学教職員や教育関係者等と関連イベント参加者とスタッフを含め、総勢延べ1,003名が参加しました。

シンポジウム

大学コンソーシアム八王子による地域貢献と教育
～「まるごとキャンパス八王子」の現状と今後～

基調講演を踏まえ、八王子地域における大学のあり方と学園都市づくりについて、産学公それぞれの立場から討論が行われました。



コーディネーター
創価大学 地域・産学連携センター
副センター長
望月雅光氏



シンポジスト
文部科学省高等教育局
大学教育・入試課課長補佐
早川慶氏



シンポジスト
八王子市 副市長
木内基容子氏



シンポジスト
学校法人東京家政学院 理事長
筑波大学 名誉教授
吉武博通氏



シンポジスト
学校法人工学院大学
総合企画部 部長・理事
杉原明氏



シンポジスト
株式会社コスモ計器 代表取締役
古瀬智之氏



シンポジスト
杏林大学外国語学部
観光交流文化学科 教授
古本泰之氏



基調講演

「地域の持続可能性と大学の未来」
「地域に根ざしつつ、国際的視野で教育研究を発展させる」という大学の本質に基づき、これからの大学の在り方について、ご講演いただきました。



学校法人東京家政学院 理事長
筑波大学 名誉教授
吉武博通氏



文教行政報告

昨今の国における「高等教育政策の動向」についてご報告いただくとともに、大学コンソーシアムに対する期待についてお話をいただきました。



文部科学省高等教育局
大学教育・入試課長
古田和之氏

情報交換会

感染症対策として、飲食を伴わない交流会で参加者と情報交換を行い、親睦を深めました。お帰りの際にはお土産として参加者に八王子織物で制作されたp-tieをお渡ししました。

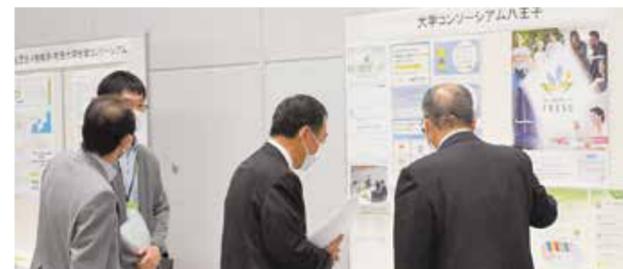


p-tie



ポスターセッション

全国の大学コンソーシアム・行政・企業などの18団体が日頃の取り組みを発表しました。大学コンソーシアム八王子からは、外国人在留支援センター(FRESC)と連携した留学生座談会の取り組みを報告しました。



分科会 【2日目/10月16日(日)】

テーマを設けた4つの分科会を実施し、事例報告や参加者との意見交換等を行いました。

第1分科会 公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩
地域活性化人材育成の試みと課題

第2分科会 高等教育コンソーシアムみえ
高等教育機関でのダイバーシティ推進

第3分科会 大学コンソーシアム八王子
産学公連携による八王子の魅力の発信
～大学コンソーシアム八王子の事業成果から～

第4分科会 公益財団法人 大学コンソーシアム京都
地域連携活動を通じたまちづくり
～大学のまち・学生のまち京都の活性化に向けて～



コーディネーター
大学コンソーシアム八王子
事務局長
岩田充氏



報告者
創価女子短期大学
国際ビジネス学科 准教授
川島秀明氏
【学生発表会にみられる
産学連携と八王子の魅力】



報告者
東京造形大学 造形学部 デザイン学科
メディアデザイン専攻領域 教授
粟野由美氏
【八王子学生CMコンテストに
みられる八王子の魅力】



報告者
八王子市 市民活動推進部
学園都市文化課
落合恵理佳氏
【八王子市学園都市文化課の役割】

全国大学コンソーシアム協議会

日本各地にある40を超える大学コンソーシアムから構成される協議会で、情報交流・研究交流を図り、高等教育のより一層の発展を目的に平成16年に発足しました。年に一度、研究交流フォーラムを開催し、情報の集約を発信を行っています。

イベントを鮮やかに彩った 「八王子のおもてなし」

八王子の歴史と学園都市がコラボレーション

織物のまち八王子

受付が設置されたホワイエには、八王子織物工業組合の協力で、長年にわたりJR八王子駅北口のシンボルであった織物をモチーフにしたオブジェのミニチュアや八王子産の織物、大学との産学共同事業の成果物を展示しました。

当日、スタッフは大学コンソーシアム八王子のロゴが織り込まれたネクタイ(男性)とリボンスカーフブローチ(女性)を着用し、来場者をおもてなしました。



ネクタイとリボンスカーフブローチ



日本伝統工芸品(多摩織)



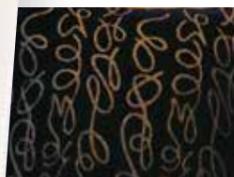
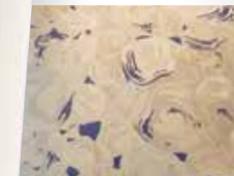
産学共同プロジェクト
八王子織物×桜美林大学成果物



八王子観光コンベンション協会
による八王子の紹介



JR八王子駅北口のシンボルだった織物タワー



産学共同プロジェクト
八王子織物×多摩大学成果物



織物、日本遺産、そして学園都市

「開会セレモニー」では、八王子織物や八王子車人形、八王子芸妓を構成文化財に含む日本遺産「霊気満山高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」のVTR放映後に、八王子車人形と八王子芸妓衆による「三番叟」が披露されました。背景の松羽目は東京造形大学の学生が制作した動くプロジェクション作品で時折、松が風に揺れたりなど、映像ならではの特徴が表現されました。セレモニーの最後は、大学コンソーシアム八王子が実施する学生企画事業補助金の活動風景や成果をまとめたVTRが放映されました。



伝統芸能×学生

公演の間には、(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団が実施した「学生の「KOTEN」芸能～八王子車人形体験講座」より、東京工業高等専門学校が作曲したオリジナル曲に合わせた演目「釣り女」のスペシャルバージョンが披露され、背景も伝統的な松羽目から音楽に合わせて躍動するポップなものに変化していきました。



プロジェクション作品を制作した東京造形大学の学生

音楽を制作



山川 夏さん
開会セレモニーの「三番叟」の背景映像を担当しました。この演目は観客の想像力で完成すると思ったので想像力を少し助けるような映像に仕上げました。



大内 春菜さん
大きな映像を作ったのは初めてだったので、最初はどのように映るか不安でした。実際の舞台では自分の想像よりもポップな雰囲気になっていて良かったです。



高木真柚さん
軽快な音楽と映像のタイミングを違和感が出ないように合わせるのがとても大変でした。平面と立体のデザインを組み合わせる作業が楽しかったです。



東京工業高等専門学校
ゆるりさん

古典は堅いという先入観に囚われず、遊び心をもって制作しました。素晴らしい体験ができたと思います。

八王子織物

八王子織物は、1100年前の平安時代に始まり、「多摩結城」[紋ワール着尺]などの和装製品産地でもありました。時代の変遷で生活様式は変わる中、日本・八王子のものづくりに拘りながら、先染織物を次代に歴史・技術と心を伝えていきます。

八王子車人形

約170年の歴史を持つ一人遣いの人形芝居、文楽と同じ大きさの人形を、遣い手がろくろ車(箱の中に前二輪、後ろに一輪の車輪があり、体重をかけると自由に方向転換ができる)に乗って演じます。地元八王子や日本各地での公演の他、世界各国で公演を行っています。

八王子芸妓

織物の街として繁栄した八王子には花街が置かれ、全国から商人が織物を買付けに訪れた際、桑都の商人たちは料亭で客人をもてなしました。八王子芸妓衆は、桑都の歴史を唄や踊りを通じて連綿と伝えており、地元の行事にも積極的に参加し技芸を披露しています。

東京たま未来メッセの場所は何があった?

八王子織物工業組合が開設した「八王子織物染色講習所」(八王子市新町)を前身とする「東京府立染色学校」(八王子工業高校・現八王子桑志高校)や「東京都立繊維工業試験場(旧東京府立染色試験場)」が設置され、八王子の養蚕と織物の発展に貢献してきた歴史的な場所です。

東京たま未来メッセ

様々な用途に利用可能な展示室・会議室を有する多摩地区最大規模の展示施設です。地域の持つ産業集積の強みを生かし、広域的な産業交流の中核機能を担うことで、東京都における産業振興と地域発展に貢献します。



写真提供: 多摩産業交流センター指定管理共同企業体



大学コンソーシアム八王子の 独自行事も同時開催

市民や高校生が参加できたイベントも

八王子学園都市大学いちよう塾 公開講座

「多摩地域発展の歴史と今後の展望」と題して八王子学園都市大学学長の青山尚先生が、多摩地域について歴史を振り返りながら同地域の今後の展望について講演を行いました。受付では、令和4年9月にひよどり山中学校の生徒が職場体験で制作した本講座のポスターを掲示し、公開講座の開催前には、講師への感謝状贈呈式と、八王子学園都市大学独自の称号記の授与式も実施しました。



講座の様子

大学がたくさんある

1959年—2002年
工業等制限法(首都圏の既成市街地における工業等の制限に関する法律)(近畿圏も)

工場等制限区域内(*)においては1500平方メートル以上の床面積を持つ大学の教室を新設又は増設してはならない。大学院・夜間大学は別。
(*)全域: 東京都区部、武蔵野市
一部: 川口市、三鷹市、横浜市、川崎市

都市の3要素=交流拠点

当日のスライド



博士号授与者



講師感謝状贈呈



称号記授与

八王子学園都市大学いちよう塾

八王子市民だけでなく、原則18歳以上で学習意欲がある方ならだれでも学ぶことができます。八王子地域25大学等の特色を活かした専門的な講座や複数の講師による共同授業などユニークな講座があります。また、八王子をテーマに歴史や自然などを学ぶ八王子学園都市大学ならではの「八王子学」の講座などもあります。



大学コンソーシアム八王子加盟校 による合同学校説明会

開始時間に合わせて、会場正面のガラス扉をすべて開放し、高校生・保護者向けの進学相談会や学校・学部の紹介など各校さまざまな内容で出展しました。2日間で約400名が来場しました。



大学理事長・学長と市長との懇談会

大学コンソーシアム八王子では、2年に1度加盟大学等の理事長・学長と八王子市長との懇談会を開催しています。今年度は、「『八王子』という立地の魅力及び学園都市八王子を持続するために大学等が地域に求めるもの」について意見交換を行いました。



学園都市八王子の歴史

昭和38年に工学院大学が進出して以来、自然環境に恵まれ、教育環境に優れた広大な土地を求めて多くの高等教育機関がキャンパスを開設しました。現在では、21校のキャンパスがあります。昭和52年以降、行政が中心となって大学との結びつきを強め、学園都市づくりがスタートしました。その後、平成15年には、八王子市市民活動推進部学園都市文化課が、平成21年に大学コンソーシアム八王子が設立されました。キャッチフレーズ「まるごとキャンパス八王子」を掲げ、「学園都市ブランドの強化」を目指しています。

